

イラン・イラク戦争勃発！

「イランが言うことをきかなくなつた！ヤバいぞ！」と思った米英。一方、イラン周辺のアラブ諸国は独裁国家が多かつたので『独裁制の崩壊』が自分の国にも来たらヤバい！と考えていた。

そこでアメリカはイランの隣国イラクの独裁者フセイン大統領に接近。武器を大量に援助し始めたんだ。（当時イラクは国境にある川の利権でイランと揉めていた）

1980年イラン・イラク戦争

そしてついに戦争が始まった。革命後間もないイランがすぐに負けると予想されたが戦いは8年間にも及んだ。その理由として、それを支援する国の援助で武器弾薬が尽きなかつたことが挙げられる。武器を売れば儲かる人もいるからだ。長期化する戦争で両国合わせて140万人もの人が亡くなつた

※イラン・コントラ事件

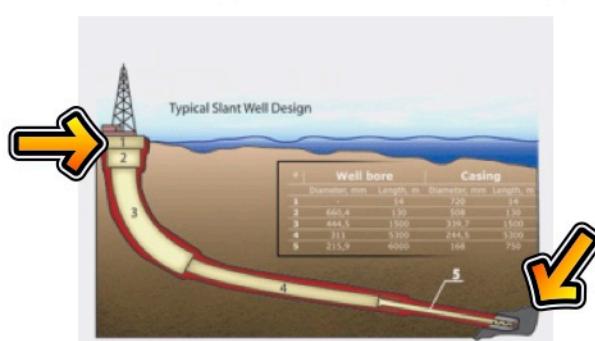
1986年イラクに軍事支援していたアメリカが、実は敵国のイランにも武器を販売していた事が発覚！しかもそれを仲介していたのがビンラディンの兄だったという(;ﾟ(I)ﾟ)さらにそのお金で中米の革命を支援していたという、、、もう無茶苦茶な状況でアメリカは中東からの信用を失っていく。



ボロボロになつたイラクも「石油は俺のもの！」

結局戦争中に多くの借金を抱え、国内産業が破壊されたためにアメリカ貿易に頼るしかなくなつてしまつたイラク（泣）しかしあmericaは貿易を縮小し始めた。何とか石油輸出で経済復興したいのに、OPECの取り決めで原油価格は安くされ、国境付近のルマイラ油田は隣国クウェートに傾斜掘削されてしまう（泣）しかもクウェートのバックにはイギリスが、、、絶体絶命のイラクは1990年クウェートに攻撃を仕掛けた！

見た目はクウェートの領土



でも、地下では
イラクの領土

